

子どもたちからの意見聴取

1 趣 旨

子ども青少年局が実施するなごっちフレンズワークショップ 2022 において、20 年後の未来のまち「なごっちタウン」をレゴ®ブロックで制作することにより、子どもたちの考える名古屋市の将来像について、意見聴取を行いました。

2 開催日時・場所（全 3 回）

区 分	日時・会場
第 1 回	日時：令和 4 年 12 月 27 日(火) 13 時 30 分～16 時 30 分 場所：ユースクエア(北区柳原 3-6-8)
第 2 回	日時：令和 5 年 1 月 21 日(土) 13 時 30 分～16 時 30 分 場所：名古屋市中土木事務所研修室（中区千代田 1-5-8）
第 3 回	日時：令和 5 年 1 月 28 日(土)13 時～17 時 場所：KKR ホテル名古屋（中区三の丸 1-5-1）

3 出席者

なごっちフレンズ登録者のうち参加を希望した 15 名（小学 5 年生～中学 2 年生）

4 意見聴取の流れ

（1）第 1 回「名古屋のまちを知ろう！」

- ・個人ワークとして、今の名古屋のまちにある「いいね」と思うものをレゴ®ブロックで制作し、発表しました。
- ・名古屋の現状と今後の展望について、イメージを共有しました。



（2）第 2 回「アイデアを出そう！」

- ・将来の名古屋のまちにあると「いいね」と思うものや、どのような「なごっちタウン」を作りたいか、宿題として各自まとめてきたものをグループ内で共有しました。
- ・グループごとに「なごっちタウン」の制作に向けた作戦会議を行いました。
- ・「なごっちタウン」に必要なパーツの制作に取りかかりました。



(3) 第3回「なごっちタウンをつくって発表しよう！」

- ・「なごっちタウン」を完成させ、どういう人がどのような生活をしているのか、物語を考えました。
- ・完成したまちのコンセプトや、まちにあるものなどを模造紙にまとめ、発表準備をしました。
- ・グループで制作したまちについて、総務局企画調整監、子ども青少年局長をはじめとする市職員や、保護者の前で発表しました。



▲ 発表会の様子

5 子どもたちの意見

(1) グループA

【コンセプト】

住みやすいまち

【なごっちタウンの紹介】

- ・湖、木、花などの自然が豊かで、生き物がたくさん生息している
- ・駅や鉄道が発達している
- ・発電所があり、隣にメロンパン工場がある
- ・家・車・遊び場があり、誰もが楽しめるまちである
- ・集合住宅のようにたくさんの家があり、近くに子どもが遊べるスペースがある

【こんなまちにしてほしいと思うこと】

- ・自然が豊かなまちにしてほしい。
- ・待つ時間が短くなりもっといろんなところに行けるよう、電車が通る本数を増やしてほしい。



▲ グループAの作品

(2) グループB

【コンセプト】

環境と人々にやさしいまち

【なごっちタウンの紹介】

- ・屋根に風力発電や太陽光パネルがあり、エネルギーを自給自足することができる
- ・太陽光発電で動く車が川をきれいにしてくれ、川底の草木を刈る機能も付いている
- ・風力発電で空を飛ぶ車や、空気を圧縮して動くバイク、火を使わない気球がある
- ・人々を守る車がある
- ・川や海を守るため、生活から出た汚水をきれいにして川に流す下水処理場が整備されている

【こんなまちにしたいと思うこと】

- ・人々に害のないものを使って、これからのまちづくりを実現してほしい。



▲ グループBの作品

(3) グループC

【コンセプト】

やさしい たのしい あんしんの町

【なごっちタウンの紹介】

- ・いろいろな人がまちに来て、名古屋城や東山動植物園のほか、ホテル、温泉、最新のアスレチック、ゲームセンターなどで楽しむことができる
- ・車に行き先を入れると電波塔に情報が送られ、渋滞や事故を回避できるようルートを設定して連れて行ってくれる
- ・どんな施設でどんなイベントをやってほしいか、目安箱に投函することができる
- ・道に迷ったときにQRコード付きのリストバンドを専用の電話ボックスにスキャンし、道案内を受けたり、家族と連絡の取れる施設がある
- ・言語翻訳機能の付いたヘッドフォンとマイクが配られ、外国の人々と友だちになれるグローバルカフェがある

【こんなまちにしてほしいと思うこと】

- ・名古屋は人口が多いので、自動運転技術により、行きたい場所にスピーディーかつ安全に行けるようなまちになってほしい。
- ・海外の人がたくさん来てくれるようなまちになってほしい。



▲ グループCの作品

(4) グループD

【コンセプト】

オールインワンのまち

【なごっちタウンの紹介】

- ・ 緑豊かな公園がある
- ・ 公園には、風力や太陽光を利用した再生可能エネルギーによる発電施設があり、まちの電力を賄っている
- ・ 水がきれいな池や川があり、たくさんの生き物が住んでいる
- ・ 川に和風な橋が架かっており、舟を走らせることにより川自体も活用している
- ・ たくさんの人が住むタワーマンションがあり、そばには便利な公共交通機関がある
- ・ タワーマンションの近くに保育園がある
- ・ 空を飛ぶヘリコプターが日常的にタクシーのように使われている
- ・ 名古屋のシンボルとなるタワーがある
- ・ おしゃれなカフェがあり、駅前にたくさんあるお店で食事ができる

【こんなまちにしてほしいと思うこと】

- ・ 再生可能エネルギーで、可能であればまちの電力の全てをまかなってほしい。
- ・ 鉄道やヘリコプターの活用など、交通機関の充実したまちになってほしい。
- ・ 住居の集約に繋げるため、タワーマンションを建てやすくなるような支援がほしい。
- ・ コンパクトなまちづくりを進め、空いたところに公園や自然を残すような工夫をしてほしい。



▲ グループDの作品